浜口雄幸関係文書目録

国立国会図書館憲政資料室

2020/3/17目録作成

この資料は国立国会図書館デジタルコレクションで公開しています http://dl.ndl.go.jp



目録・最新の概要情報はウェブサイトに掲載しています 国立国会図書館リサーチ・ナビ「憲政資料室の所蔵資料」 http://rnavi.ndl.go.jp/kensei/

リサーチ・ナビ

浜口雄幸関係文書目録

資料 番号	枝番 1	タイトル	作成者	宛先	年月日	数量	内容	付属資料	記述法	用紙	備考
1		<u>日記</u>	浜口雄幸		昭和3年	1∰			ペン	博文館当用日記	
2		<u>日記</u>	浜口雄幸		昭和4年	1∰			ペン、赤鉛 筆	博文館当用日記	予定を赤鉛筆で書いた個 所あり
3		<u>日記</u>	浜口雄幸		昭和5年	1∰			ペン	博文館当用日 記	
4		<u>日記</u>	浜口雄幸		昭和6年	1∰			ペン	博文館当用日 記	
5		<u>随感随録</u>	浜口雄幸			1∰			ペン		
6		<u>〔立憲民政党関西大会演説要旨〕</u>	〔浜口雄幸〕		〔昭和2年11月〕	1∰			鉛筆、ペン		
7		<u>演説論文ノート(1)</u>	浜口雄幸			1∰	緒論、内政、政策(九箇状)、宣言他。		ペン、墨書		
8		演説論文ノート(2)(1920年6月)	浜口雄幸		大正9年6月	1冊	財政二関スル事項(第1点 行政整理二付テノ方針、第2点 税制整理二付テノ方針、其理由如何 正貨維持二付テノ方針 物価調節二付ノ方針 財政ノ方針ニ干スル質問	(1)紙片、1枚(もと「政府 ハ公債ノ民衆化ヲ云々ス ルモ…」の箇所に挟み込 み) /(2)「財政近時」、 「財界救済」もと裏表紙に 「財み込み(新聞切抜、掲 載誌不明 東京日日新 聞カ、大正9年7月4 日?)、1枚	ペン、墨書、 赤鉛筆、朱 墨、		「演説材料」と記載あり。
g		演説論文ノート(3)(1921年7月)	浜口雄幸		大正10年7月	1∰	演説政道紊ル、軍備制限問題 他。		ペン、墨書		
10		軍縮所見			昭和5年1月	1綴	一、補助艦七割ノ由来、二、米国 海軍政策、三、帝国主張ノ三要 点、四、結言		タイプ、墨 書、朱墨、ペ ン、赤鉛筆	海軍用箋	表紙に「山本伯、内大臣、宮相、内閣諸大臣、枢密顧問官等官邸二会合セラレタル場合、最近之情勢ニ基キ 次長ヨリ説明資料」と記載あり

浜口雄幸関係文書目録

資料 番号	枝番 1	タイトル	作成者	宛先	年月日	数量	内容	付属資料	記述法	用紙	備考
11		民政 5(附録/濱口前総裁追悼 號/(第10號(代第11號))			昭和6年10月1 日	1∰	「永久に残る濱口君の精神」若槻 禮次郎、「徹底的の研究と実行の 努力」井上準之助、「惟れ信惟れ義 の人」原修次郎 他。		印刷[活版]		
12		講義ノート(英佛獨憲法)	浜口雄幸[筆記] 、末岡精一[講 義]			1∰	帝国大学時代に記した、英佛獨憲 法(末岡精一)の講義ノート。	鉛筆書きのメモ、1枚	ペン		表紙に「英佛獨憲法 濱口」とあり
13		講義ノート(佛国史)	浜口雄幸[筆記]			1∰	帝国大学時代に記した、佛国史の講義ノート。		ペン		1枚目に「佛国史 濱口 氏」とあり
14		講義ノート(民法人権法一)	浜口雄幸[筆記] 、土方寧[講義]			1 m	帝国大学時代に記した、民法人権 法一(土方寧)の講義ノート。		里堂		1枚目に「政二回受験生 濱口雄幸」とあり。和装 本。
15		講義ノート(法理学)	浜口雄幸[筆記] 、穂積陳重[講 義]			1∰	帝国大学時代に記した、法理学 (穂積陳重)の講義ノート。		墨書、ペン		和装本
16		<u>/</u> k	浜口雄幸[筆記]			1∰	英文文献(Guide to the study of political economy)の筆写力。後半 には日本語での注記もあり。		ペン		
17		改造 12(7)	改造社[発行]		昭和5年7月			覚書(海軍軍令部条例第三条の抜書と、それに関する9つの論点)、[浜口雄幸]、ペン、1枚	印刷[活版]		表紙に「一〇四―一二六 佐々木博士論文」と朱筆 あり。佐々木惣一「兵力量 決定に於ける政府及び軍 部の関係」に傍線多数。
18		平民宰相 濱口雄幸	尼子止[著]、寶 文館[出版]		昭和5年1月	1∰			印刷[活版]		